

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター
実施機関名： (株)日本コンサルタントグループ

25-22-12-018-008

A. バックオフィス	018クラウド活用入門
クラウド・IoT導入	

コースのねらい	クラウドに関する基本的な知識、サービス及び利用方法を理解し、クラウドを活用した業務展開の企画提案の知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
					月 日	時刻
	1	クラウド	(1)クラウドとは何か？ クラウドシステムとはどのような仕組みなのか、今までのシステムやワード、エクセルと何が違うのか、概念を理解すること、日常化している状況を確認することで、クラウドとは何かを感覚的に理解します。感覚的に理解できた状況で、クラウドにも様々なサービス(選択肢)があることを理解します。 【演習】身近なクラウドサービスの棚卸しとクラウドの概念の定義	3時間	10月9日(木)	9:30～16:30 昼休憩 12:00～13:00
	2	クラウドサービス	(2)クラウド化によるシステム開発の変化 クラウドシステムの登場により、システム開発やサービスの利用は何が変わったのか、開発、運用、財務管理などの側面から検討します。また、日本のクラウドサービス利用状況をDX化推進とともに確認し、今後の企業のDX化の方向性を予測します。 【演習】自社のDX推進状況の棚卸しと将来像を検討	1時間		
	3	クラウドの利用	(1)セキュリティに関する不安を払拭 クラウドを利用するということは、社内から社外にデータ蓄積を依存することになります。そこには、セキュリティ面での不安要素が内在します。セキュリティに関する意識を高めて、自社の情報を守るための方策を検討します。 【演習】セキュリティに関する課題棚卸し 【演習】セキュリティ対策計画作成	2時間		
				合計時間	6時間	

カリキュラム作成のポイント
オープンコースであり、受講者のニーズが不ぞろいと思われることから、一般的な内容の共有をベースにしつつ、自社の状況を棚卸しし、グループディスカッションで自社以外の考え方の多様性を確認する機会にします。 座学で情報を詰め込むのではなく、最低限の座学とワークによって、自社の将来を検討する機会にすることに注力します。